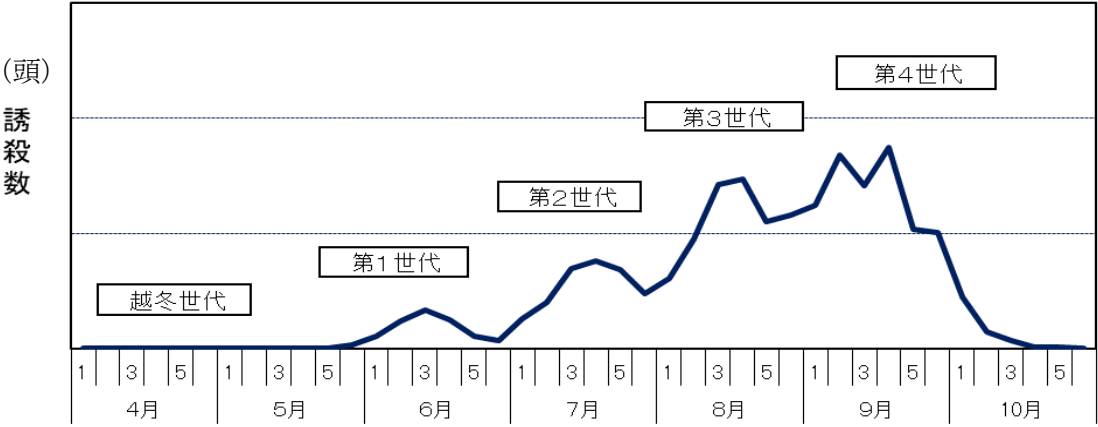


キンモンホソガのフェロモントラップ誘殺消長〔令和8年(2026年)調査〕

病虫害防除部

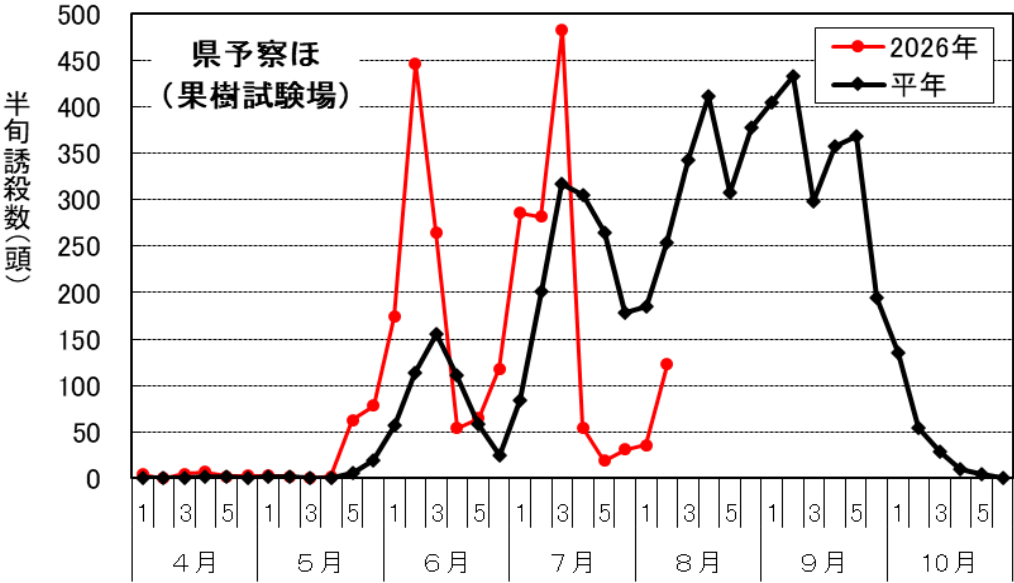
過去 10 年間の消長模式図（果樹試験場内 県予察ほ）



【発生生態と防除のポイント】

- ・年4～5回発生する。
- ・越冬世代成虫は4月中旬頃、第1世代成虫は5月下旬～6月中旬、第2世代成虫は7月上旬中旬、第3世代成虫は8月上旬～下旬、第4世代成虫は9月以降に発生する。
- ・第3世代成虫以降は発生が重なり合い、世代の区切りがはっきりしない。
- ・第2、3世代成虫の発生初期にあたる7月上旬、8月上旬が重要な防除時期である。

○県予察ほ（須坂市・果樹試験場）



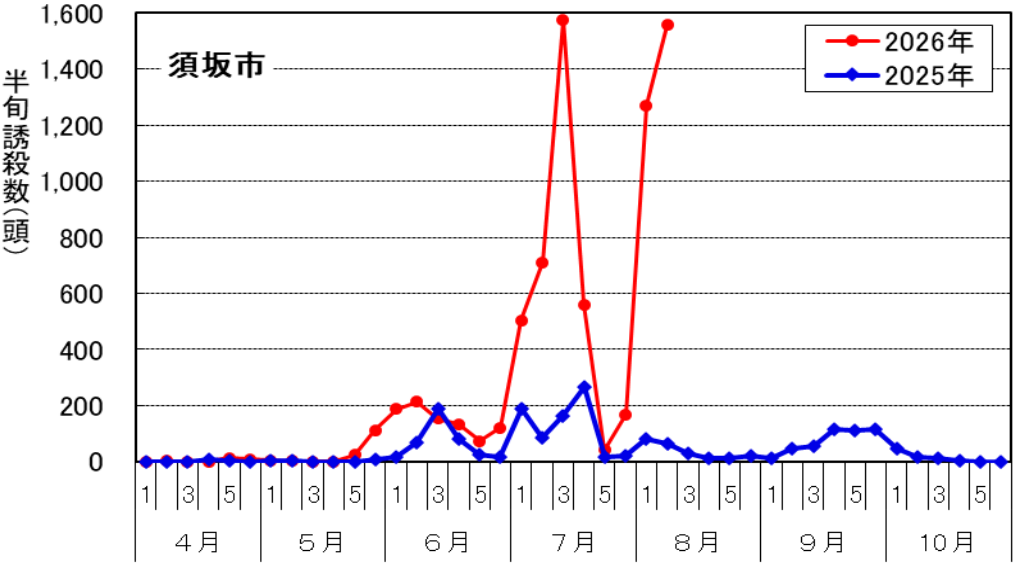
【調査地点】（標高約 350m）

- ・須坂市（果樹試験場りんごほ場）
- ・平年は 2016 年～2025 年の平均値

【コメント】

- ・第1世代成虫、第2世代成虫とも平年より多い誘殺が観察された。
- ・7月下旬に第2世代が終息したのち、8月に入り再び誘殺数が増加しだし、第3世代成虫の誘殺が始まったものと推測される。

○須坂市（病虫害防除部）



【調査地点】（標高約 370m）

- ・須坂市（りんごほ場）
- ・2023 年には場変更したため、平年値なし。

【

- ・第2世代成虫の誘殺は7月第5半旬に終息し、この世代の誘殺数は昨年よりかなり多かった。
- ・8月に入って再び誘殺頭数が急増し、第3世代の誘殺頭数も昨年よりかなり多くなるものと考えられる。

○発生予察ほ（中野市・病虫害防除部）



【調査地点】（標高約 360m）

- ・中野市（りんご発生予察ほ場）
- ・2026 年から設置のため、平年値および前年値なし

【コメント】

- ・第2世代成虫の誘殺は7月末に終了し、第3世代成虫の誘殺は、他の地点よりやや遅く8月第2半旬より始まったものとみられる。